

#1 KeePer TOM'S LC500 “SUPER GT 2018”に出場します!

日本を代表する国内最高峰のモータースポーツイベント「SUPER GT」で、2017年シリーズ、KeePerがスポンサーをする「KeePer TOM'S LC500」が、年間チャンピオンを獲得しました。TOM'Sチームとしては、2009年以來のチャンピオン獲得、KeePer技研がスポンサーとしてからは5年で、初のチャンピオンに輝きました。

2018年も、この勢いをそのままに、車好きのユーザー層に対するKeePerのブランドイメージをより深く訴求していくとともに、日本全国のキーパープロショップ、キーパー施工店の皆様の応援となるよう、ボディにはキーパーコーティングを、そして、前年度のチャンピオンチームの証であるゼッケン「1番」をまとい、「#1 KeePer TOM'S LC500」として出場します。

ドライバーは、SUPER GT史上最年少チャンピオンを獲得した平川亮選手とニック・キャシディ選手の最強コンビが今シーズンも継続。チーム監督も変わらず、日本人初のル・マン24時間レース 総合優勝者、関谷正徳氏。昨シーズン、チャンピオンを獲得したチーム体制で、更なる進化をとげ、連覇を目指します。

【2018年カラーリング】

※2018年3月現在。デザインは変更になる場合があります。



今シーズンの車両のカラーリングは、ホワイトベースにブルーラインのイメージを踏襲しつつ、ブルーを鮮やかな「KeePerブルー」に変更、また昨シーズンより一緒にスポンサーをしているレッドブルJapanは、車両前面から後方へ位置が移動し、レッドブルのイメージである赤牛のロゴが運転席側に、助手席側にはアルファベットの「Red Bull」ロゴが映えるカラーリングとなっています。

2018年 SUPER GTカレンダー

ラウンド	日程	開催サーキット	県/国
第1戦	4/7,8	岡山国際サーキット	岡山県
第2戦	5/3,4	富士スピードウェイ	静岡県
第3戦	5/19,20	鈴鹿サーキット	三重県
第4戦	6/30,7/1	チャン・インターナショナル・サーキット	タイ
第5戦	8/4,5	富士スピードウェイ	静岡県
第6戦	9/15,16	スポーツランドSUGO	宮城県
第7戦	10/20,21	オートボリス	大分県
第8戦	11/10,11	ツインリンクもてぎ	栃木県

※開催日程は他の世界選手権レースの開催予定が変更された場合、変更されることもあります



Web特設サイト

KeePer Motor Sports

<http://www.keepercoating.jp/racing/>

Facebookも
チェック!



2018シリーズ KeePer TOM'S チーム体制

ドライバー/ニック・キャシディ

今シーズンもLEXUSそして平川 亮選手と一緒に戦えることを本当にうれしく思います。今回は車のドアにはチャンピオンナンバーのゼッケン1番があり、私たちの目標はこのチャンピオンシップを守ることです。今シーズンもベストを尽くします。応援のほど、よろしくお願いたします。



ドライバー/平川 亮

今シーズンは何としてもゼッケン1番で臨むシーズンです。チャンピオンを獲得できた昨年同様、初戦の岡山から優勝目指して良い流れを作っていきます。シーズン前のテストから調子が良いので、今年の活躍も楽しみにしてください。応援よろしくお願いたします。



チーム監督/関谷 正徳

今年は色々なチームで選手、体制共に一新している中で昨年と変わらないドライバー、メンバーで挑むことができるのはとても強みだと思っています。ドライバー平川、ニックは若い選手ですが、昨年よりまたステップアップできるのではないかと思います。今年も応援のほど、よろしくお願いたします。



小枝 エンジニア



越智チーフ メカニック



キーパー技術コンテスト全予選会終了!

3,000人を超える参加者が技を競う、大規模、ハイレベルなコンテスト。

今年のキーパー技術コンテストの「予選会」が終わりました。予選会は、北は札幌トレスン、南は鹿児島トレスンまでの13か所のキーパートレーニングセンター、北陸ではキーパーラボ福井大和田店も利用し、日本各地で67開催、さらに1日に複数回開催したところもあって、実際に何回開催したのかよく分からなくなるほどでした。

これらの予選会に出場した選手は、1,731人。この中から、上位入賞および規定点数以上獲得した選手が「県チャンピオン決定戦」に進出します。

- ・会社単位でコンテストを実施して上位に入賞された選手
- ・1社当たりキーパープロショップを10件以上持っている、10件に1人代表として選ばれた選手
- ・過去、全国大会に1回出場経験のある選手(2回めの選手は殿堂入り)
- ・キーパー選手権上位入賞店から選抜された選手

一人ひとりの施工技術を高め、より品質の高いキーパーコーティングを提供すること。

以上のように、県チャンピオン戦に出場する選手が相当数います。さらにその陰に膨大な数の「予選未通過のような人たちがいて、それは予選会に出場した人たちに負けないほどの数になるのです。ですから、昨年はキーパー技術コンテスト全体に参加された選手を約3,000人と考え、そのように公表しました。今年は、それを越える数の参加があると確信しています。

約165戦にもものぼる戦いから、たった一人のチャンピオンが選ばれる。

「県チャンピオン決定戦」は、3月27日の岐阜県と三重県のチャンピオン戦を皮切りにはじまります。出場者の多い東京都や愛知県はエリアを2つに分け、逆に奈良県と和歌山のように出場者の少ない県は1つにまとめて行います。

足し引きして合計46戦を4月12日までに開催し、46人の県チャンピオンが決定します。

そしていよいよ、全日本チャンピオン決定戦が行われます。4月25日、準決勝として3戦、翌日4月26日の午前に決勝戦が行われ、たった1人の全日本チャンピ

オンが決定します。決勝戦当日は、地元のテレビ局がニュースとして取材に来ます。

予選会全67回、その他予選の代わりとなる各社内コンテスト約50回、県チャンピオン決定戦44回、全日本チャンピオン決定戦準決勝3回、決勝戦1回、合計すると、約165戦にもものぼる気が遠くなるような戦い、参加選手約3,000人の中から、たった1人のチャンピオンが決まります。

高品質のキーパーコーティングをお客様に提供するために。

この大きなスケールを持ったとてつもないエネルギーを集めるこのコンテストは、ただ毎年行われるイベントではありません。その目的は今までもこれからも変わらず、「技術を競うことによって一人ひとりの施工技術を高め、より品質の高いキーパーコーティングをお客様に提供すること」が目的です。どんなドラマが待っているのか、そして誰がチャンピオンの座を奪うのか…。とても楽しみです。

KeePer技研株式会社 代表取締役社長 谷 好通